



CONTENTS

トップメッセージ	2
ハイライト	6
連結財務諸表	7
事業概況	8
特集	10
トピックス	12
ガバナンス	14
株式情報	15

第129期 報告書

2017年6月1日 ▶ 2018年5月31日

SUMINOE REPORT

トップメッセージ

ガバナンスの再構築を図るとともに
新たな成長に向けた
軌道を描いていきます。



代表取締役会長兼社長

よし かわ いち ぞう
吉川 一三

当期(2018年5月期)の業績

当期のわが国経済は、企業収益が底堅く推移し、雇用、所得環境も緩やかに改善するなど、回復基調が継続しました。海外においては、世界経済の回復が進んだものの、米国の政権運営の不確実性や地政学的リスクの高まりがみられ、不透明な状況が続きました。そうしたなかで当社グループの当期の連結業績は、売上高978億72百万円(前期比1.9%増)、営業利益22億47百万円(同73.2%増)、経常利益23億58百万円(同72.9%増)、親会社株主に帰属する当期純利益10億83百万円(前期は当期純利益26百万円)となりました。主な要因として、インテリア事業は、原材料の値上げや物流費の高騰、個人消費の低迷などから苦戦を強いられた

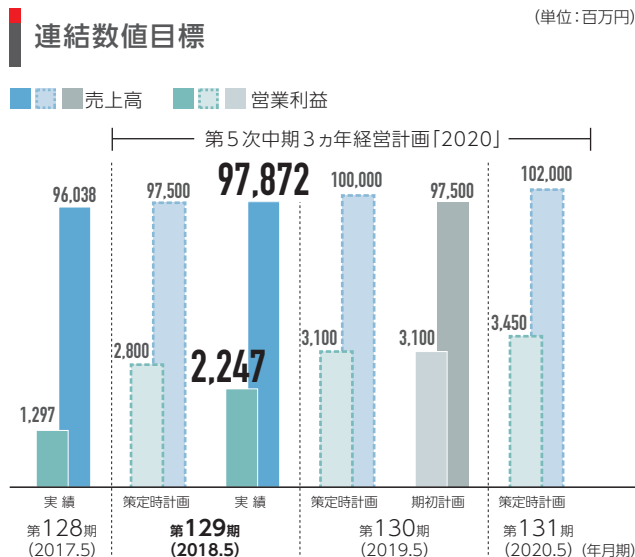
ものの、自動車・車両内装事業が、国内をはじめ中国やタイでの良好な自動車販売市場を背景に好調だったことが挙げられます。

なお、当期の配当金は、中間は3円50銭、期末は35円とさせていただきます。

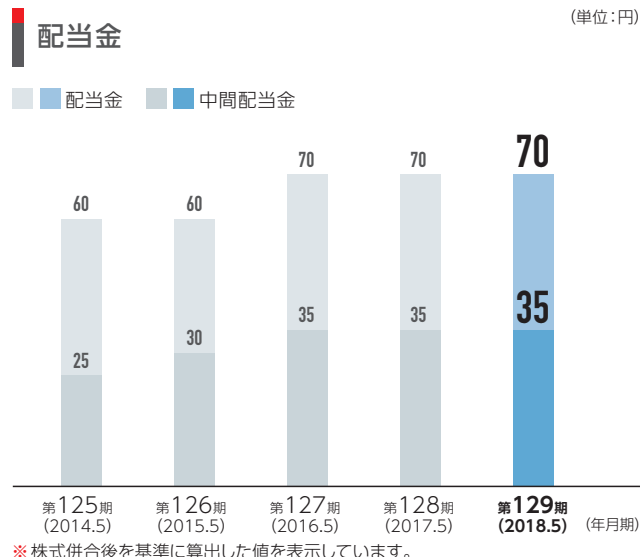
※ 2017年12月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施したため、期末配当は35円となります。

中期3ヵ年経営計画「2020」をスタート

2017年6月から第5次中期3ヵ年経営計画「2020」が新たにスタートしました。米国子会社Suminoe Textile of America Corporationに端を発した会計処理問題を踏まえ、



当中期3ヵ年経営計画では事業の成長とともに、ガバナンスの再構築を最優先課題としています。問題の背景に切り込み、すべてを明らかにすることが再発防止の第一歩であると考えています。そこでまず、人為的ミスを未然に防ぐべく、収支や在庫をタイムリーに把握し、経営判断に活かせるようグローバルで基幹システムの再構築を進めています。また、各部門に、週ごと、月ごとでの全社統一フォーマットによる報告を義務付け、経営幹部と従業員が情報共有し、双方向コミュニケーションを図りながら、一体となって諸問題の解決にあたる仕組みも導入しました。さらに、経営幹部が各現場に出向く、「歩き回る経営」も実践しています。こうした取り組みを通して、グローバルで共通した基盤を構築し、情報認識にずれが生じにくい、風通しのよい企業風土を醸成していきます。



同時に事業の成長を図るため、お客様のニーズに柔軟かつタイムリーに応えるべく、「取扱い商材の拡大」「グローバル化の強化」「高付加価値商材の開発・販売」の3つのテーマに果敢にチャレンジしていきます。特にグローバル化の強化においては、長期的な視点から成長基盤の再構築を進めています。受注過剰によって生産や品質に影響が出ていた北米事業では、安定品質を確保できる適正な状態へと改善し、さらなる飛躍への準備を進めています。

「伝統」と「チャレンジ」

ファブリックを通し、空間を彩り、質の高い生活を提供すること——これこそが、当社が社会に提供する価値だと私は

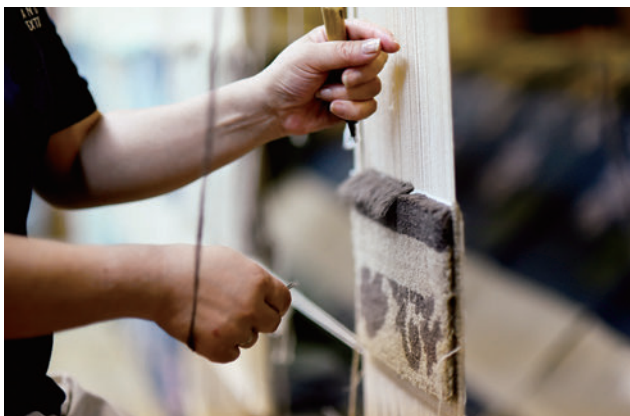
トップメッセージ

考えています。1891年、帝国議会議事堂開設時に手織^{だんつう}緞通を納入。1896年には鉄道車両の椅子張地として使われるモケットの製造に日本で初めて成功しました。戦後はモータリゼーションの勃興に併せて自動車用シート生地^{だんつう}の製造を開始。1980年には、当時としては画期的な商品として注目を集めた国産初のタイルカーペットを世に出しました。当社はいつの時代も「伝統」を重んじながら、お客様や時代のニーズをいち早く掴み、「チャレンジ」してきたからこそ、135年もの間、持続的に成長することができたのです。

当社は、現在でも国会議事堂や迎賓館という、日本の伝統工芸美術の粋が集まる各種建築物に、絨毯、椅子張地、壁装材などの美術織物を納めています。生産性を重視する現代では、手織り技術を守ることは極めて難しいことです。しかしながら当社にとって祖業であり、また日本の歴史的産業でも

あるこの伝統技術を守るとは当社の使命であり、文化への貢献と考えています。こうした「伝統」を守り続けていくためには、より一層「成長への施策」が重要になります。その「チャレンジ」のひとつとして、自動車内装事業では、積極的に海外展開を進めています。1994年にタイへ進出して以来、現在では海外6ヵ国12拠点となっており、売上高に占める海外比率は全体の約3割、従業員数では約半数を占めるまでになりました。当期においては、2018年4月、タイ・チェンマイでカーマットの製造事業を開始しました。タイでは、すでにカーペットおよびシートファブリックの製造を行っており、カーマット事業を新たに加えることで、主要な自動車内装材をすべて扱うことができる6ヵ国目の拠点(日本、米国、メキシコ、中国、インドネシア、タイ)となります。今後もグローバルで受注能力を拡大し、国際競争力を強化していきます。

丹後で受け継がれる伝統の手織り技術



手織緞通の作業風景
丹後テクスタイル株式会社

グローバル化の推進



タイ チェンマイでカーマットの製造事業を開始
Suminoe Koide (Thailand) Co., Ltd.

研究開発の取り組み

近年では、社会課題の解決につながる最先端のスマートファブリックの研究開発に注力しています。例えば微弱な電気信号を感知する「布帛電極」^{ふはく}は、衣服などに組み込む生体情報センサとしての活用を目指しています。筋肉から発せられる微弱な電流を検知し脈拍や体温などを測定することができるため、高齢者の介護や見守り、スポーツ分野での用途が見込まれています。また、NEDOのグリーンセンサ・ネットワークシステム技術開発プロジェクトに参画し、東京工業大学、信州大学とともに開発した「太陽光発電繊維」は、こうしたウェアラブルなセンサの自立型電源としての使用を想定しています。それぞれ基礎研究を終え、今後はオープンイノベーションを活用しながら商品化を目指していきます。

そのほかにも、フィルムやラミネート技術を応用した新規商材の開発や、2017年度に発売した高純度の柿ポリフェノールを含有したサプリメント「柿ダノミ」を近畿大学と共同開発するなど、新たなビジネスのシーズを求め、積極的に展開しています。

2019年5月期の見通し

2019年5月期の計画は、売上高975億円、営業利益31億円、経常利益33億5千万円、親会社株主に帰属する当期純利益19億円としています。なお配当金については、中間・期末ともに1株当たり35円、年間70円とさせていただく予定です。

計画達成に向けて、インテリア事業では、2020年の東京



オリンピックへ向け内装材のリニューアル需要への対応を積極化していきます。自動車・車両内装事業では、海外展開の強化に加え、吸音・遮音性能を高めた内装材や外装材、また新規商材の強化に注力していきます。

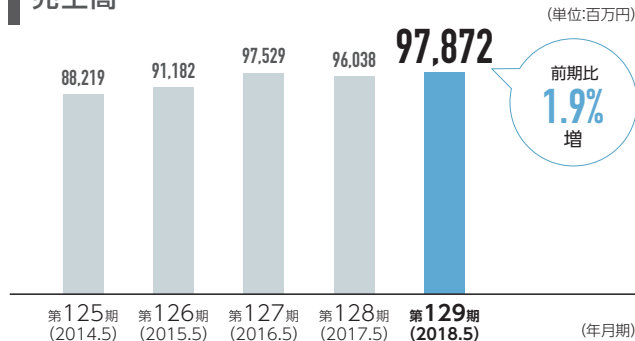
2018年は、創業135年、会社創立105年という節目にあたります。ここまで継続できたのは、株主様、お客様、お取引先様、そして従業員とそのご家族といったすべてのステークホルダーのご協力があってこそと感謝しています。今後も事業の成長を通じて豊かな社会の実現に貢献し、必要とされる企業であり続けられるよう精進していきますので、株主のみなさまには末永く温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役会長兼社長

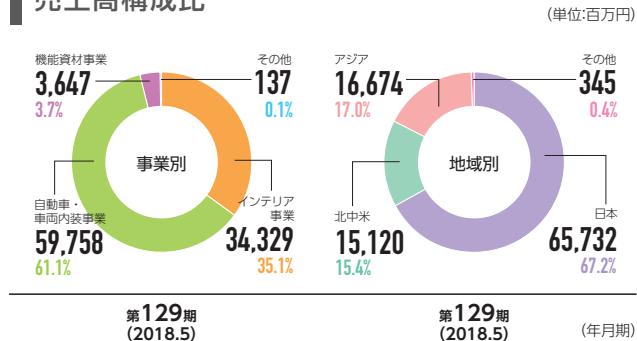
吉川一三

ハイライト

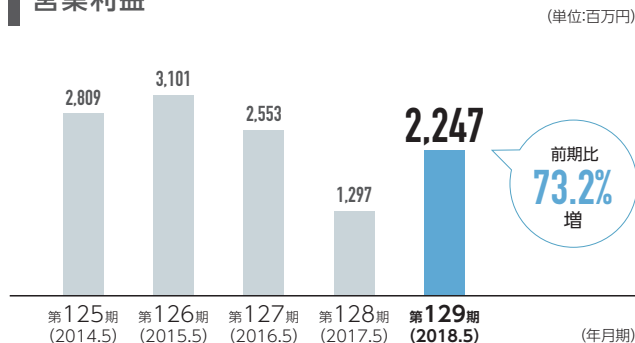
売上高



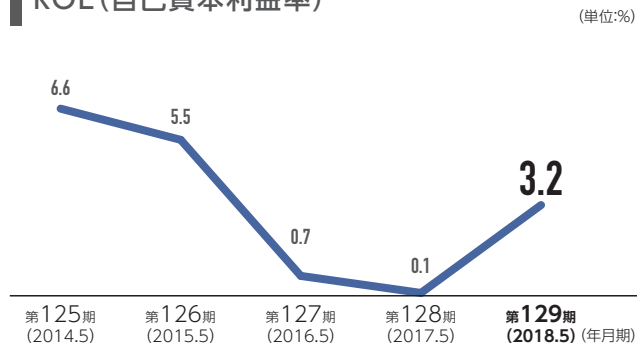
売上高構成比



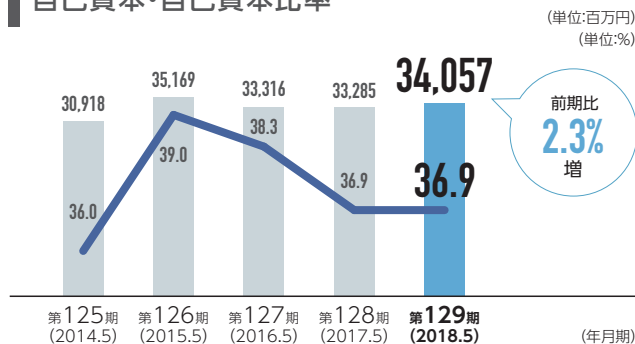
営業利益



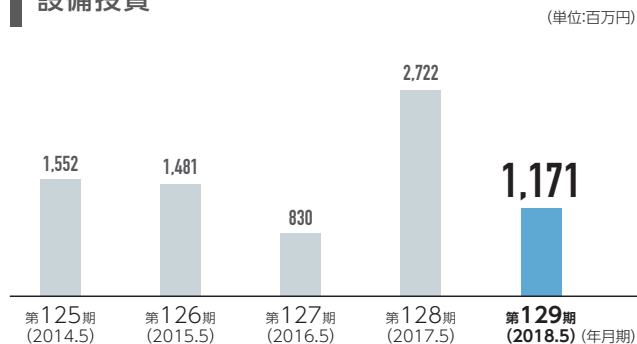
ROE (自己資本利益率)



自己資本・自己資本比率



設備投資



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前 期 2017年5月31日現在	当 期 2018年5月31日現在
資産の部		
流動資産	50,934	53,392
現金及び預金	7,050	9,531
受取手形及び売掛金	17,866	17,449
電子記録債権	4,719	5,607
たな卸資産	16,545	16,634
その他の資産	4,752	4,170
固定資産	39,319	38,790
資産合計	90,254	92,182
負債の部		
流動負債	36,218	37,872
固定負債	16,636	15,768
負債合計	52,855	53,640
純資産の部		
株主資本	22,111	22,664
資本金	9,554	9,554
資本剰余金	2,652	2,652
利益剰余金	10,266	10,822
自己株式	△ 362	△ 364
その他の包括利益累計額	11,174	11,393
非支配株主持分	4,113	4,484
純資産合計	37,398	38,541
負債純資産合計	90,254	92,182

連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前 期 2016年6月 1 日から 2017年5月31日まで	当 期 2017年6月 1 日から 2018年5月31日まで
売上高	96,038	97,872
売上原価	76,627	78,633
売上総利益	19,410	19,239
販売費及び一般管理費	18,113	16,991
営業利益	1,297	2,247
営業外収益	560	626
営業外費用	493	514
経常利益	1,364	2,358
特別利益	215	673
特別損失	394	524
税金等調整前当期純利益	1,185	2,507
法人税等合計	538	617
当期純利益	647	1,889
非支配株主に帰属する当期純利益	620	806
親会社株主に帰属する当期純利益	26	1,083

連結キャッシュ・フロー計算書

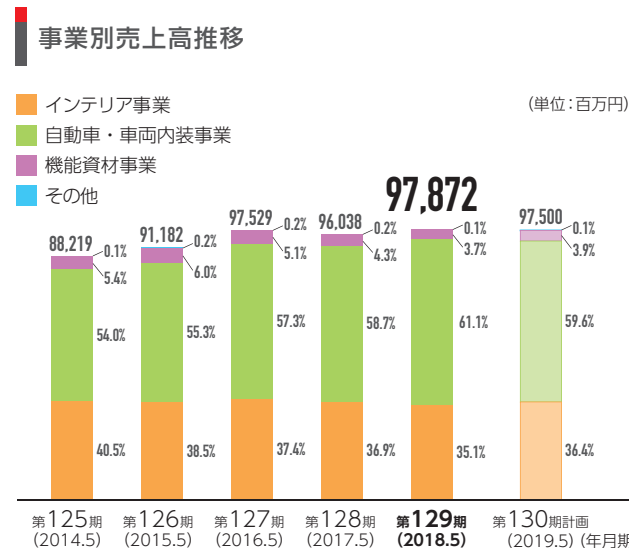
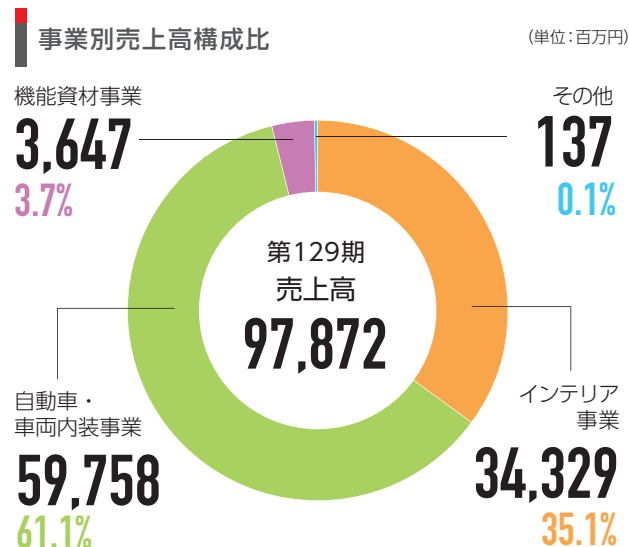
(単位:百万円)

科 目	前 期 2016年6月 1 日から 2017年5月31日まで	当 期 2017年6月 1 日から 2018年5月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	983	3,519
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,170	△ 244
財務活動によるキャッシュ・フロー	354	△ 843
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 48	50
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△ 880	2,481
現金及び現金同等物の期首残高	7,810	6,930
現金及び現金同等物の期末残高	6,930	9,411

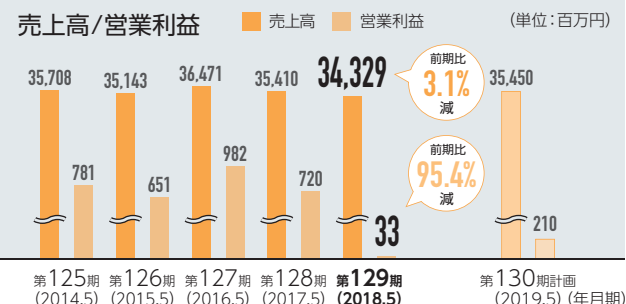
※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

事業概況

当期のセグメント別の概況をご報告申し上げます。



インテリア事業



当期の業績

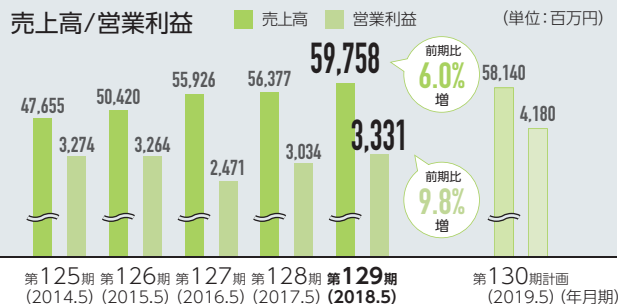
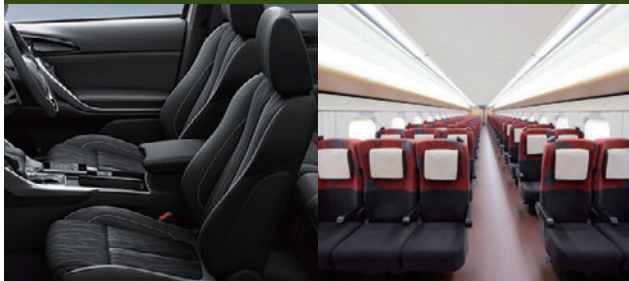
業務用カーペットは、国内での大型案件が少なかったことから低調に推移しました。一般家庭向けカーペット、ラグ・マットならびにカーテンは、消費マインドの冷え込みが続いたことから伸び悩みました。壁装関係は堅調に推移しました。

なお、構造改革費用として在庫の評価損などを計上しました。

来期の見通し

一般家庭向けカーペット、ラグ・マットは、市場環境の低迷から引き続き厳しい状況が予想されます。業務用カーペットは、東京オリンピックに向けた需要の取り込みに注力し、またカーテンは、新発売した「U Life® (ユーライフ) Vol.9」の拡販に努めます。

自動車・車両内装事業



当期の業績

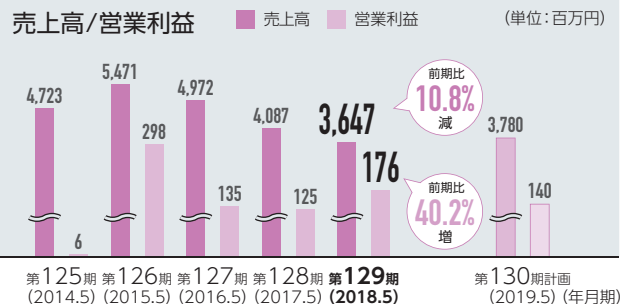
自動車関連では、日系自動車メーカーの生産拡大を背景に、国内外ともにシートファブリック事業が好調となりました。

車両関連では、鉄道向けは好調に推移しましたが、バス向けは訪日外国人の旅行形態の変化を受け、低調となりました。

来期の見通し

自動車関連は、国内およびアジア市場は好調となる見込みです。米国子会社 Suminoe Textile of America Corporation は引き続き収支改善への取り組みを続けていきます。車両関連は、バス向けはバス製造の減産が影響するものの、鉄道向けは堅調となる見込みです。

機能資材事業



当期の業績

ホットカーペットは、販売数量を伸ばしましたが商品構成の変化が影響し、また、浴室向け床材も堅調に推移したものの、売上はいずれも前期実績に届きませんでした。フィルター関連や「スミトロン®」、航空機向けカーペットは、好調に推移しました。

来期の見通し

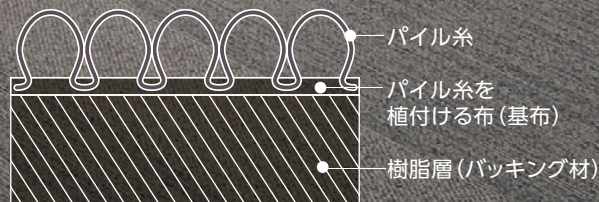
ホットカーペットは依然として市場環境は厳しいものの、2018年5月期を上回る受注を見込んでいます。また浴室向け床材や航空機向けカーペットの販売に積極的に取り組み、2017年11月に発売したサプリメント「柿ダノミ」の拡販にも努めていきます。

特集

タイルカーペットの歴史

タイルカーペットとは？その構造は？

タイルカーペットは、ロールカーペットに比べ持ち運びが容易で、運送効率に優れた製品です。主な構成として、1層目がパイル糸、2層目がパイル糸を植付ける布（基布）、3層目が樹脂層となり、この3層目の樹脂層をバックング材と呼びます。



オレフィン系ポリマー (APAO)

ポリ塩化ビニル (PVC)

ビチューメン (アスファルト)

1980

1985

1990

1995

1980年~1992年

バックング材：ビチューメン(アスファルト)

1970年代後半、欧米ではすでにタイルカーペットは普及しつつあり、日本でも「オフィスのカーペット化」に併せて市場の拡大が予想されていました。当社は石油化学メーカーと共同で、国産技術では困難とされていた寸法精度の安定化に成功、事業化しました。ポリ塩化ビニル (PVC) に比べて製造工程や施工方法の効率性が劣るため、製造を取りやめましたが、当社はこのタイルカーペットの事業化で業界のパイオニアとなりました。



1985年~現在

バックング材： ポリ塩化ビニル (PVC)

バックング材にはポリ塩化ビニル (PVC) を使用。安価で寸法安定性に優れるため、現在のタイルカーペットの主流です。

住江織物の技術を凝縮した 水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS®(エコス)」

リサイクルタイルカーペットを従来のPVCタイルカーペットと同等以上の品質で生産するためには、バックング材の主原料となるリサイクルパウダーの粒径を均一にさせる必要があります。製造開始当初は、リサイクルパウダーの粒径が安定せず、ムラが発生していました。製造現場の気温、湿度の微妙なコントロールが求められるなか、設備面のトラブルや製品面の不具合に悪戦苦闘しながら、失敗を重ね

る日々が続きました。試行錯誤の末、2011年についに量産化に成功。当時の担当者は、「上司が飛び上がって喜んでくれたときは感慨深いものがあり、今までの苦勞が報われたと同時にほっと胸をなでおろした」と語っています。

今後は、グローバルに拡販していくために国ごとに異なる性能要求に対応していく計画です。住江織物のタイルカーペットのチャレンジに、終わりはありません。

再生ポリ塩化ビニル (PVC)

2000

2005

2010

2015

2018

1993年~2007年

バックング材:

オレフィン系ポリマー (APAO)

バックング材に国内材料メーカーの生産ライン上での副産物であるオレフィン系ポリマー (APAO) を使用した、当社の環境理念に基づく初めてのタイルカーペット。発売当初、安価で安全なエコ商材として注目されましたが、材料の供給難などの理由から製造を取りやめました。

2011年~現在

バックング材:再生ポリ塩化ビニル (PVC)

バックング材に再生ポリ塩化ビニル (PVC) を使用した水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS® (エコス)」。独自の技術で再生材比率最大83%を達成しています。ECOS®は、同一製品間で再生するという、リサイクル技術のなかでもより高度な水平循環型リサイクルによって作られています。



トピックス

新製品

インテリア事業

① ②

「BERRY ALLOC® PURE LVT」を発売

高機能で高品質な硬質床材「BERRY ALLOC®(ベリアロック) PURE LVT」の特長は、①表面が3Dプリント技術によるリアルでナチュラルな質感、②0.5ミリ厚のウレタン耐摩耗層による極めて高い耐久性、③ワックスを必要としないイージーメンテナンスです。

表面の柄は木目調および石目調で、形状は長方形と正方形があります。



1



2

自動車・車両内装事業

③

三菱自動車「エクリプス クロス」に当社内装材が採用

当社の繊維製品が、三菱自動車の新型コンパクトSUV「エクリプス クロス」のフロアカーペット、シートメイン材、天井材に採用されました。「エクリプス クロス」は約80カ国へ展開する計画のグローバル戦略モデルです。



3

「PH Film」の開発で工業技術賞受賞

「PH Film」は鉄道車両内の優先スペースに、車いすやベビーカーのピクトグラムや文字を表示し、乗客案内と注意喚起に役立つ床面表示フィルムです。本製品の優れた耐久性が認められて、テクニカルセンターの技術者2名が一般社団法人大阪工研協会の「工業技術賞」を受賞しました。

本製品は2年間の実車試験の結果、関東首都圏の通勤車両800編成を対象に採用されました。



4



5

「柿ダノミ」を近畿大学農学部と共同開発

奈良県産の柿から特許製法で抽出した高純度の柿ポリフェノールを含有したサプリメント「柿ダノミ」を新発売。ヒト臨床試験にて実施した自覚アンケートでは、だるさや胃のむかつきといった悪酔いの抑制、軽減効果が望めることを確認しています。

「スミノエバイオテック® 健康セレクトショップ (<http://suminoe-bh.jp/>)」などで販売していますので、ぜひお試しください。



6

取締役

代表取締役
専務取締役※ 谷 原 義 明

代表取締役
専務取締役※

取締役※ 沢井克之

取締役※ 永田鉄平

社外取締役 清水 春 生

社外取締役 横田 隆 司

社外取締役 野村 公平

監査役

常勤監査役 小 瀧 邦 彦
社外監査役 山 下 恭 史
社外監査役 橋 本 雅 至

執行役員

上席執行役員	渡 辺	糾
上席執行役員	丸 山 敏	朗
上席執行役員	松 山 光	伸
上席執行役員	新 實 啓	悦
執 行 役 員	岩 崎 裕	二
執 行 役 員	木 村 栄 一	郎
執 行 役 員	松 山	孝
執 行 役 員	駒 形 淳	一

明一也
宏清修正
木川口岡
薄市関福
員役員役
執行役員
執行役員
執行役員

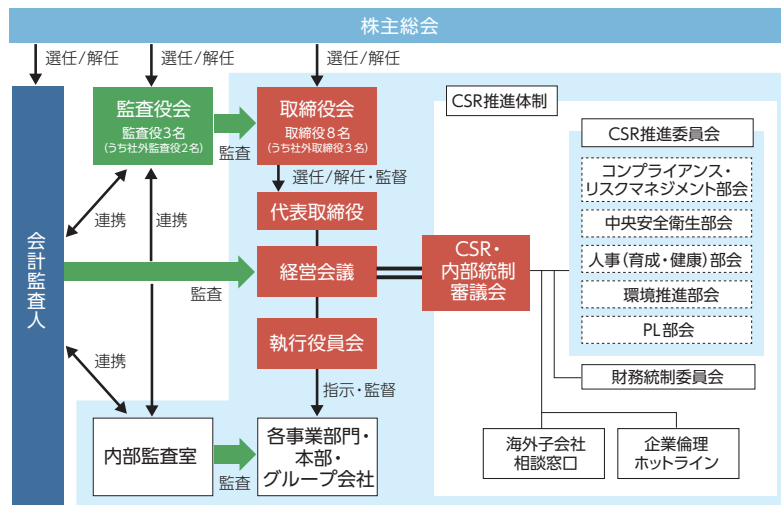
歩 ぎ 回 る 経 営

当社は、経営幹部と従業員が情報共有し、双方コミュニケーションを図るために、当期より「歩き回る経営」を実践しています。役員（取締役・執行役員）が、住江織物の事業所やグループ会社、工場を訪問し、各現場の従業員と意見交換を行っています。

2018年6月25日に大阪府松原市の大阪事業所で「歩き回る経営」を開催しました。現場を視察した経営幹部から出た質問や意見に対して、各担当者から回答や今後の課題が述べられ、活発な議論が交わされました。



コーポレートガバナンスとCSR推進体制図



株式情報

株式の状況 (2018年5月31日現在)

発行可能株式総数	30,000,000株
発行済株式総数	7,682,162株
株主数	4,605名

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社高島屋	924	12.26
日本生命保険相互会社	501	6.65
野村信託銀行株式会社 (信託口2052197)	394	5.23
丸紅株式会社	366	4.86
株式会社みずほ銀行	234	3.11
トヨタ自動車株式会社	224	2.97
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託ユニチカ口)	178	2.37
株式会社三菱UFJ銀行	174	2.31
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	167	2.22
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	154	2.04

※ 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しています。
2. 持株比率は自己株式 (139,368株) を控除して計算しています。

本報告書、株式に関するお問い合わせ先

住江織物株式会社 本社総務部

TEL : 06-6251-6801 FAX : 06-6251-0862

株主メモ

決算日	5月31日
定時株主総会	毎年8月
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年5月31日 中間配当 毎年11月30日 その他必要あるときは、予め公告して定めます。
単元株式数	100株
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告 当社ホームページをご覧ください。 http://suminoe.jp/ir/

みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部 ご連絡先

電話	0120-288-324 (フリーダイヤル)
URL	https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html
郵送物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

株式に関するお手続きについて

株式に関するお手続きは、証券会社の口座に記録されている場合と、特別口座に記録されている場合で異なりますので、下記の該当窓口までお問合せください。

証券会社の口座に記録されている株式

お手続き・ご照会の内容	お問合せ先	
◎単元未満株式の買増・買取請求 ◎届出住所・氏名などの変更 ◎配当金の受領方法・振込先の変更	口座を開設されている証券会社	
◎郵送物の発送・返戻に関するご照会 ◎未払配当金に関するご照会※ ◎その他の株式事務手続きに関するご照会	株主名簿 管理人	みずほ信託銀行 株式会社 本店証券代行部

特別口座に記録されている株式

お手続き・ご照会の内容	お問合せ先	
◎単元未満株式の買増・買取請求 ◎届出住所・氏名などの変更 ◎配当金の受領方法・振込先の変更	特別口座 管理機関	みずほ信託銀行 株式会社 本店証券代行部
◎郵送物の発送・返戻に関するご照会 ◎未払配当金に関するご照会※ ◎その他の株式事務手続きに関するご照会	株主名簿 管理人	みずほ信託銀行 株式会社 本店証券代行部

※ 未払配当金のお支払いについては、みずほ信託銀行株式会社、株式会社みずほ銀行の本店および全国各支店でお取り扱いいたします。

会社情報

会社概要 (2018年5月31日現在)

会 社 名	住江織物株式会社
	Suminoe Textile Co., Ltd.
U R L	http://suminoe.jp/
本 社 所 在 地	〒542-8504 大阪市中央区南船場三丁目11番20号 TEL:06-6251-6801
創 業	1883年(明治16年)
合資会社創立	1913年(大正2年12月25日)
株式会社設立	1930年(昭和5年12月26日)
資 本 金	95億5千4百万円
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
従 業 員 数	251名(連結2,850名)

主要国内グループ会社

- ① 株式会社スミノエ
- ② ルノン株式会社
- ③ 住江物流株式会社
- ④ スミノエ テイジン テクノ株式会社
- ⑤ 住江テクノ株式会社



S・I・P(スミノエ・インテリア・プラザ)

- ⑥ 大阪ショールーム
- ⑦ 東京ショールーム

海外グループ会社

- ① Suminoe Textile of America Corporation
- ② Bondtex, Inc.
- ③ Suminoe Textile de Mexico, S.A. de C.V.
- ④ 住江互太(広州)汽車繊維製品有限公司
- ⑤ 蘇州住江小出汽車用品有限公司
- ⑥ 住江織物商貿(上海)有限公司
- ⑦ 蘇州住江織物有限公司
- ⑧ T.C.H.Suminoe Co., Ltd.
- ⑨ PT. Suminoe Surya Techno
- ⑩ PT. Sinar Suminoe Indonesia
- ⑪ Suminoe Teijin Techno Krishna India Pvt. Ltd.
- ⑫ Suminoe Koide (Thailand) Co., Ltd.

